

## 第 32 回 いなべエフエム番組審議委員会議事録

1. 開催年月日 令和元年 10 月 28 日(月) 14 時 00 分～
2. 開催場所 北勢市民会館2階 視聴覚室
3. 出席者 委員総数 6 名 出席委員数 4 名

### 出席委員の氏名

佐藤 貴志委員長 成橋 貴夫委員  
藤川 里美委員 森川 里佳委員

### 欠席委員の氏名

辻 忠樹副委員長 下田 禎己委員

### 事務局

理事長 弓矢 孝己 中林 謙太  
種村 茂高 瀬古 忠光

## 4. 審議事項

1. 報告事項
2. 審議用サンプル番組について  
「第 7 回 防災特別番組～備えよう！見直そう！防災！」

## 5. 議事の経過の概要及び結果

### 事項 1.報告事項

理事長の挨拶後事務局より報告

事務局より

- ・10 月からの番組表、タイムテーブルについて報告。
- ・7 月～10 月の台風、大雨で実施した緊急放送、緊急体制について報告。
- ・東海地区のコミュニティ FM 局災害協定締結について報告。

## 事項 2.審議用サンプル番組について

### 委員長

先日いなべ市にも警報が発表され、タイムリーなサンプル番組だったと聴きながら感じていましたが、委員の皆様のご意見を伺いたいと思います。

### 委員

災害の知識にたけているいなべ市防災課の職員が出演していたが、職員の中でも知識が備わっていなかったり、市民の方でもこういった事が聞きたかったという事をパーソナリティの方が引き出してくださっていた。誰もが知りたいだろうと思う質問を投げかけてくれていた。それを防災課の職員も上手く話していたと思う。今後も、防災だけに限らず市民の方が知りたい情報を取り上げていただくといいと思います。防災に関しては何度も繰り返し放送することも大事だと思います。防災の日に限らず定期的に取り上げていただくこと市民の方にも徐々に浸透していくのではないかと思います。パーソナリティの方の声や話し方もとても聞きやすかったです。

### 委員

最近全国で川の氾濫や山崩れがありますので非常に興味を持って聞かせていただきました。番組の内容にあるものは全て何度繰り返し聞いてもためになることだと思いましたのでラジオで1回しか聞いてない方や聞けなかった方にもCD等を配布して聞いてもらう意義もあるのではないかと思います。緊急放送に切り替わるという事で、災害時には、という前提で、災害時というのはどういう定義で何が起こったときに切り替わるのか、(決まっているとは思いますが)聞いている私としては、こういう時に災害時として定義して緊急放送に切り替わります。というものがあると、いなべFMの存在を頼りにしていただけるリスナーも増えるのではないのでしょうか。

### 事務局

緊急時の対応について説明。

いなべ市災害対策本部設置(警報発表時または震度4以上の地震)から対策本部解散まで、いなべFMも連動して待機又は緊急放送をしています。

また、放送については、緊急割込み放送(Jアラートと市役所から割込む放送)と緊急放送の2種類があり、緊急割込み放送とは防災ラジオが自動起動し屋外スピーカーからも放送され、通常放送中でも強制的に割り込んで放送するもの。これは国からのJアラートと、いなべ市が発令する「避難準備・高齢者避難開始」以上の避難情報が発令された場合に実施します。また、緊急放送とは、いなべFMのスタジオから放送内容を変更して行う放送の事をいいます。(ラジオ聴いている方のみ聴ける)これは基本的に、緊急割込み放送実施後と、警報発表時にいなべFMが必要と判断した場合に放送しています。

委員

去年、今年と災害が多く、いなべ市で災害が起こりやすいのは藤原地区かな、という自分の中では甘い認識がありました。今回は員弁町内でも駐車場等で浸水があり、後から怖い思いをしたことを聞き、よそ事ではないと思っておりました。やはりその時のラジオ放送がすごく大事だということを感じました。出演されていたいなべ市の職員の方にも研修の講師として来ていただいたことがあり、この放送の中でも的確にお話しされていたと思います。今回の放送の中身はだれでも知っておかなければならないことだと感じました。以前、ラジオが入りにくいといった意見もありましたが、それを改善して皆さんがラジオを聞ける環境が必要だと感じました。市内でも死者が出てしまう痛ましいことがありましたし、自宅でもいなべ FM からの情報を聞くようにしています。こういった放送が大事だと痛感しました。

委員

今回の放送は9月1日のみに4回の放送でしたか。

今回で7回目、開局して5年というのは。

事務局

今回は9月1日のみ4回放送しました。

以前は9月1日と3月11日(東日本大震災発生の日)に自主製作の番組を放送しておりましたが、ここ最近では9月1日に自主製作の防災番組、3月11日につきましては東北地方のコミュニティFM局制作の防災特別番組を放送しています。自主製作として7回目です。

## 6、審議事項に対してとった措置

次の番組制作会議にて検討予定

## 7. 公表の方法

自社ホームページ

## 8. その他

委員より、番組表のタイムスケジュールが見やすくなった点と、以前指摘のあった電波の状況について質問があった。番組表については、タイムスケジュールの部分縦から横に変更し文字の大きさを変えた。電波の状況については、ご指摘があった以降、別のところでもご意見があったので併せていなべ市防災課へ報告した。

また、8月から10月の番組へのメール状況、現在進めているアンケート、モニター制度についても事務局より報告。

以上